

そらべつ議会だより



壮警小学校学芸会

- 第3回定例会のあらまし 2
- 一般質問 4
- 決算審査特別委員会 7
- 薫風 16

No.83

□2021年11月□

発行 / 壮警町議会

編集 / 議会広報特別委員会

(TEL 66-2121・FAX 66-7001)



壮警町議会
ホームページ



壮警町議会
YouTube



壮警町議会
facebook

中学校新校舎整備に向けた取り組みを加速！

令和3年第3回定例会は、9月9日から16日までの8日間の会期で開催されました。教育委員の選任、令和2年度決算の認定など議案13件、報告2件、意見案2件を審議し、それぞれ可決されました。また、3名の議員が一般質問を行い、町政を質しました。

第3回臨時会

第3回臨時会は、8月10日に開催され、工事請負契約についての議案1件を審議し、可決されました。

第3回定例会

教育委員会委員の任命について

教育委員の松永美継氏を引き続き任命することに同意しました。

壮瞥町表彰条例に基づく表彰について

自治に関するものとして佐藤慶太氏、澤里盛郎氏、木村大作氏、毛利 爾氏の4名、教育・文化・体育に関するものとして松原宣彦氏で、計5名の貢献表彰者が決定されました。

壮瞥町議会議員及び壮瞥町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について

質疑

公職選挙法の改正による条例の制定により、町議会議員及び町長の選挙の際、選挙運動用自動車、バイク及びポスターが公費負担の対象となるが、これに係る財源はどのようにしているのか。

答弁

法改正により全国の町村で制度が導入されると思うが、既に制度を導入し、選挙を実施した町村においては、選挙運動の公費負担に係る財源が国から措置されており、今後とも国による財源措置はなく、本町においても一般財源で対応することになると考えている。



第3回定例会の様子

壮瞥町過疎地域の指定に伴う固定資産税の課税の特例に関する条例の制定について

質疑

本条例の制定の目的等について。

答弁

過疎地域の持続可能な地域社会の形成及び地域資源等を活用した

地域活力の更なる向上の実現を図るため、製造業や情報サービス業等で、町内で一定の要件を満たす設備を新設・増設等をした事業者等について、本条例の制定により固定資産税の減免が可能となる。

壮瞥町過疎地域持続的発展計画について

質疑

この計画に対するパブリックコメントの内容とその反映について。

答弁

外国からの町内定住に関する意見があり、それについては今後の定住施策の参考にさせていただくこととし、計画には反映していない。

また、林業の担い手の確保・定住対策に関する意見があり、こちらは計画に「農林業を就業の場として捉え、町外からの移住者も含め、担い手の確保を図ります」と掲載し、反映させていただいた。

令和3年度壮瞥町一般会計補正予算(第6号)について

1億3,506万4千円追加

補正後の予算総額

40億1,051万1千円

空き家改修・整理補助金

30万円追加

質疑

この補助金の対象者と補助内容について。

答弁

対象者は、空き家の所有者であることで、条件が当該空き家を売却又は貸与する契約が成立していることとなっている。

補助内容は、空き家内の古い家財道具の処分費や台所・浴室・トイレ等の改修費への補助金交付となっている。

壮瞥中学校整備に係る基本構想作成業務委託料

60万円追加

質疑

基本構想にはどういった内容を盛り込む考えなのか。

答弁

基本構想は、新校舎整備に係る骨格となるものと考えており、小中一貫教育或いは連携をより一層効果的に進めるための教育方針の検討結果や新校舎整備に向けた考えを反映させるもの。

具体的には、校舎の建設位置の決定、施設規模や平面計画、施設の配置、概算事業費の算出、事業スケジュール等を定めることとしている。

来年4月に学校建設に向けての取組を進める中で、学校関係者や教育委員会、検討委員会などの議論を並行して進めながら、新校

舎建設に向けた環境を整えていきたい。

質疑

年度内に基本構想の策定と併せ、定住計画の見直しも予定していることだが、壮瞥町定住促進・公共施設有効活用計画で定める土地活用の考えを見直すということか。

答弁

壮瞥町定住促進・公共施設有効活用計画の考え方の見直しは現段階では考えていない。見直しが必要なのは当該計画中の財政計画の部分で、現在の財政状況等を踏まえ、将来見直しについて見直しを行う、ということでご理解いただきたい。

地熱エネルギー維持管理経費(修繕料)

115万円追加

質疑

蟠溪地区の温泉管のうち、温泉利用者の家屋に引き込む枝管等の老朽化により修繕が必要とのことだが、将来的に当該地区の老朽化した温泉管の更新が見込まれるのであれば、個別対応ではなく計画的に更新を進めるべきではないか。

答弁

温泉利用者の家屋等へ給湯する枝管については、それぞれ利用開始時期が異なっていることや利用頻度により老朽化の進んだものとそうでないものがあるため、一斉更新にはそぐわないことから、今後も個別に対応することとしたい。



工事発注状況

令和3年6月から令和3年8月まで
()内は予定価格

- 仲洞爺地区農業集落排水No. 4中継ポンプ設備工事
4,510,000円(4,741,000円)
新栄クリエイト(株)
- 壮瞥中学校プールろ過機循環用配水管設置工事
1,210,000円(1,298,000円)
(有)堀口水道
- 町道滝之町中島1号線道路改良舗装工事
47,850,000円(49,335,000円)
壮建興業(株)
- ゆーあいの家浴室床修理工事
1,023,000円(1,100,000円)
道栄建設(株)
- 洞爺湖園地植栽その2工事
3,388,000円(3,498,000円)
壮建興業(株)
- 町道滝之町中島1号線道路改良舗装その2工事
10,516,000円(10,846,000円)
壮建興業(株)
- しらかば団地2号棟屋上防水改修・外壁塗装工事
14,025,000円(14,487,000円)
(株)中山工務店
- しらかば団地4号棟屋上防水改修・外壁塗装工事
17,380,000円(17,963,000円)
(株)中山工務店
- 電気機械計装設備更新工事
74,030,000円(77,539,000円)
新栄・堀口 特定建設工事共同企業体
- 町道中幸内線水道施設改良工事(1工区)
34,980,000円(36,047,000円)
道栄・壮建・堀口 経常建設共同企業体
- 町道中幸内線水道施設改良工事(2工区)
33,330,000円(34,342,000円)
道栄・壮建・堀口 経常建設共同企業体

意見書

- コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書
 - 国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
- 2件の意見書を採択しました。



【移住定住対策について】

Q 移住希望の問い合わせは？

A 今後も増加するものと認識しています！



山本 勲

相談内容は、入居可能な住宅や宅地の状況、生活環境に関わること、就農、起業化に関する補助制度のこと等となっている。

実際に移住された方は、平成30年度で2件、令和元年度で3件、令和2年度で6件となっている。

移住に至らなかった理由については、相談を受けた際に、移住先として紹介できる住宅がなかったことが主な理由の一つだと考える。

その他の理由としては、移住を検討している方たちは、幾つかのまちを移住の候補に挙げており、最終的に自分たちの理想に近いまちに移住していると思われるが、壮瞥町が移住先として選択されなかったこと等が考えられる。

議員 町営住宅も、あまり空きがないようであるが、移住者に、どのように、また、何処に移住してもらおうと考えているのか。

企画財政課長

本町においては、移住定住を進めるうえで住宅が少ないことが課題だと認識しているが、人口が減少していく中で公営住宅

を増やしていくことは難しいと思っており、今年度から民間賃貸住宅建設の助成額を大幅に増額し、町内事業者ともお話しせて頂いているところである。

また、中古住宅について、町内にある空き家の活用を進めるため、現在、地域おこし協力隊として空き家コーディネーターを募集している。

今後は、その他の各種補助制度等についての見直しや拡充、また、紹介できる中古住宅や土地、宅地等の充実を図っていきたい。

議員

役場内だけでは、限られたところまでの話しかできないと思われるので、今よりも民間事業者と連携し、意見交換や情報共有を図り、移住希望者が一番良い環境で移住できる、また、一人でも多く移住できる、そういった組織や環境を作る必要があると考えるがどうか。

企画財政課長

今後、移住定住施策を推進していく上で、役場と民間事業者との連携は重要であると認識しており、お互いに情報共有や、意見交換、相談等ができる環境をつくり、課題解決につなげていきたいと考えている。

議員 移住体験ハウスはいつから利用できるのか。

町長

当初の予定では、8月募集、9月からの受け入れを予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により遅れが生じており、11月から受け入れられるよう準備を進めている。

議員 移住体験ハウスの利用期間、利用料の設定は。

企画財政課長

利用期間は1週間から1カ月以内で、利用料は1週間で21,000円となっている。

議員

移住相談は、年間どのくらいあるのか。また、相談は、どのような内容となっているか。そして、実際移住された方はどの



丹波ワイン「壮瞥PinotBlancSurLie2020」発表会

程度いるのか。相談があっても、移住に至らなかった理由は何か。

企画財政課長

移住に関する相談や問い合わせは、平成30年度で10件、令和元年度で34件、令和2年度で35件、令和3年度は8月末で12件があった。

いっぱん

〔令和3年度福祉灯油助成事業の取り組みは〕

Q 灯油価格設定に一考を

A 実施要綱の定めにより実施



佐藤 志

議員
令和2年度の取り組み内容は。

町長

対象は、非課税世帯のうち、生活保護世帯を除く、65歳以上の高齢者世帯等156世帯

に給付。

現在の給付基準では、灯油価格により助成額の違いはあるが、灯油100リットルを基本に計算するため、実際の給油量は大きく変わらないものとなっている。

Q 灯油価格の設定方法は

A コープさつぽろの価格を準用

議員
11月1日現在の灯油価格は、どのような方法で設定しているか。

住民福祉課長

令和2年度の価格は、11月1日現在の、コープさつぽろ室蘭地区の灯油価格をインターネットで調べ、その価格を準用している。

令和2年度は、1リットル78円で100リットル分7800

円の支給額で、千円未満切り捨てで7千円の支給です。

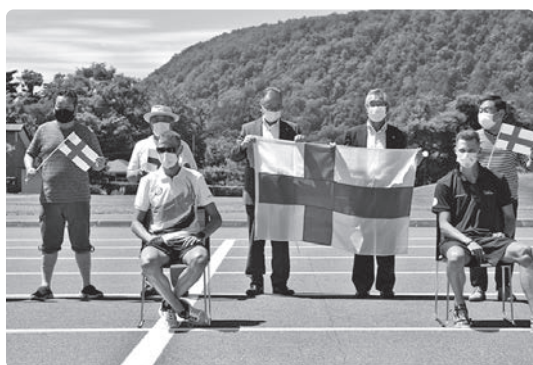
議員

道内で一番安いと言われるコープさつぽろの価格による設定に疑問を持ちます。提案として、

- ①端数の切捨てはやめる。
- ②コープさつぽろの価格でなく、町内の販売店の平均価格で設定。
- ③要綱の7千円以下の時でも事業継続し、上限を1万円とする。

住民福祉課長

端数処理、町内販売店の価格採用等について提案をいただきましたが、令和3年度も要綱に沿って進めたい。また庁内で検討したい。



東京オリンピック
フィンランド競歩チーム歓迎式

議員
町は、暖房費の助成について高齢者世帯等を対象に取り組み、近年は当初予算で計上していましたが、この事業の取り組みの基本的な考えは。

町長

福祉灯油助成事業は、灯油価格の変動による高齢者世帯等の経済的軽減による生活の安定化を目的に実施。

平成30年度に「福祉灯油購入助成事業実施基準」を設け、現在まで継続して実施。

平成31年度の当初予算で、所得制限を設けることとしていたが、上下水道の使用料金改正があり、前年同様の対象とし、高齢者世帯等の生活に配慮して現在に至っている。

議員

壮警町の取り組みは、灯油以外の燃料も対象、対象者も65歳以上の者等、特色ある支援であ

り評価します。

平成31年度に考えていた所得制限の内容は。

住民福祉課長

対象となる高齢者世帯に、新たに年間収入が80万円を超える者、重度障害者の同居世帯、ひとり親世帯で、町民税課税世帯を対象外とする内容です。

議員

実施要綱で定めている、福祉灯油事業の内容は。

住民福祉課長

平成30年12月に制定した実施要綱で、一世帯当たりの支給額は、11月1日現在の灯油価格を基準に、100リットル分で、千円以下の端数を切り捨てた額、上限を1万円。また、7千円以下の時は事業は行わないとの定めにより取り進めている。

いっぱん質問Q & A

〔防災計画等の見直し・策定について〕

Q 計画・マニュアルの成案化の目処は

A 避難マニュアルを含め年度末を目標に進める



松本 勉

本町が策定するマニュアルや計画も当該計画と整合性を図りながら策定する必要があります。

「地域防災計画」は、防災分野の最上位計画であり、関連する各計画や国、道の防災指針との整合性を図りつつ、地域の実情に即した計画となるよう、住民や関係機関と意思疎通の上、策定作業を進めたい。

コロナ禍での公共施設等の利用状況について

○仲洞爺キャンプ場

議員

北海道の緊急事態宣言解除に伴う公共施設再開期間中（6月21日～8月26日）の利用状況は、また、入場者制限、感染症対策の施策の効果はどうだったのか。

商工観光課長

お盆時期までの利用実績は一昨年の2割減程度で、約1カ月間の休業を考えると、今期の利用状況は良好であった。

入場時の受付、検温や入退通路の一本化等は、一部利用者から煩雑さを指摘されたが、多くの方から感染予防対策を講じていることが好評を得ており、今回の対応措置は一定の効果があ

ったと評価している。

○船揚げ施設・洞爺湖園地

議員

料金改定に伴う船揚げ施設及び園地の利用状況は。また、プレジャーボート等の利用ルール遵守や、キャンプ禁止等、園地の適正利用に向けた措置の効果は。

商工観光課長

料金改定後の利用艇数に大きな変化なく、湖上パトロールやルール遵守ガイドの配布等により、違反行為は発生しておらず、効果はあった。

一方で、お盆時期にルールを守らずキャンプをする利用者が散見され、今後、関係機関と連携し対策強化、適正利用を進めたい。

議員

他の公共施設を含め再開後に表面化した課題は。

町長

感染防止対策等、業務量の増加とスタッフ確保が運営面で問題化している。また、入場者数制限による利用料収入減と、新たな業務が加わったことによる運営経費の増加が収支バランスを悪化させており、改善施策が必要と考えている。

議員 成案化が遅れているが、避難所の見直し、噴火避難マニュアル、対策本部マニュアル、防災備蓄計画等に関し当初案からの見直し、修正はあるのか。また、成案化の目処と住民周知方法については。

総務課長

避難所の見直しと防災備蓄計画は当初案の通り成案化、事業化を進めている。噴火避難マニュアル兼対策本部マニュアルに関しては、主要避難所の設備面での課題や、町外の広域避難所確保などについて再検証や調整を行っており、年度末を目処に成案化したい。また、今後の新型コロナウイルスの感染状況をみながら住民周知の適切な手法を検討したい。

議員

7月に有珠山火山防災協議会（4市町と関係機関で構成）で



東京オリンピック
フィンランド競歩チーム壮行会

「有珠山火山避難計画」は噴火災害に対する各機関の全体的な対応や役割をまとめたもので、

町長

策定された「有珠山火山避難計画」は、本町の火山防災関係のマニュアルや計画にどのように反映されるのか。また、これらのことを踏まえ、本町の「地域防災計画」の策定作業をどのように進めて行くのか。

令和2年度決算認定!!

令和3年第3回定例会で、決算審査特別委員会に付託された「令和2年度壮警町各会計歳入歳出決算認定について」は、決算審査特別委員会において、9月13日・14日の2日間で書類を審査し、16日に審議を行い、認定することを決定し、同日の本会議で可決しました。

■令和2年度壮警町各会計決算状況

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高	残額の措置
一般会計	4,290,582,390円	4,200,457,893円	90,124,497円	翌年度へ繰越
国民健康保険特別会計	389,674,317円	378,327,026円	11,347,291円	翌年度へ繰越
後期高齢者医療特別会計	50,505,323円	49,364,003円	1,141,320円	翌年度へ繰越
介護保険特別会計	428,833,517円	403,638,545円	25,194,972円	翌年度へ繰越
簡易水道事業特別会計	250,549,811円	250,273,338円	276,473円	翌年度へ繰越
集落排水事業特別会計	166,648,508円	166,342,929円	305,579円	翌年度へ繰越

一般会計

歳入

財産売払収入

質問

不動産売払収入の立木売払で、決算額2,415,544円になった内容と、その場所について。

答弁

トドマツ、広葉樹等の売払いで、材積464.905m³で、設計額(売払予定価額)1,274,000円に対して落札価格が2,017,583円であった。場所は東湖畔林道沿い、久保内地区の町有林。

入湯税

質問

当初予算6,206万円が、予算現額で3,400万円になった扱いについて。

答弁

令和2年6月から、宿泊分の入湯税が150円から300円に引き上げられたことを見越して当初予算を計上したが、実績見込みにより2,806万円の減額補正を行った。

実績人数は40.7%の減となったが、収入済額は35,055,725円で、令和元年度より微増となっている。



有珠山噴火防災訓練

歳出

総務費

公用車運行管理経費

質問

管理経費が当初予算に対し、執行額が大幅に減少した理由は。

答弁

新型コロナウイルス感染防止対策のため、従前行われていた会議が、リモートでの開催となったり、出張や会合等が少なくなったことで、公用車の使用頻度が減少し、燃料費の支出が減ったことが大きな要因となっている。

交通安全対策事業

質問

当初予算で計上されていなかった工事請負費が、決算では支出されていたが、その内容は。

答弁

当初予算では計上していなかったが、予算流用により、役場の横の健康公園の道路側に、子ども等の飛び出し防止の安全柵と、ドライバー向けの飛び出し注意の看板を設置した。

コロナ禍の影響もあり、子ども達の公園の利用が増えたことから、道路を通行するドライバーや保護者、また、警察から「子どもの飛び出しが危惧されるので改善できないか。」との要請もあったことから、交通安全対策として早急に対応したものの。



企画費

定住促進・まちづくり推進事業

質問

地域おこし協力隊員4名の活動状況について、また、隊員からの要望等はあるか。

答弁

農業分野の隊員2名は果樹農家、醸造用ワインブドウ栽培、オロフレ地熱ハウスでの研修の他、農産加工、ワイン販売促進に取り組んでいる。

情報発信分野の隊員1名は、インターネットによる質にこだわった本町の魅力配信に携わっている。教育分野の隊員1名は、オリンピックのホストタウンの受け入れ業務等の実務を担ってもらった。任期終了後の起業定住の計画を具体的に持っている隊員もあり、町内での起業定住ができるようサポートしていきたい。



株式会社セコマ・壮瞥町
まちづくり連携協定及び災害協定締結式

質問

農業分野の関連質問で、ワイン醸造用ブドウの試験栽培の面積が今年1.5ヘクタール増えたが、今後の見通しを伺いたい。

答弁

ブドウの品質、収量とも今年も良好であり、栽培面積の拡大や本格的栽培につながるよう期待して見守りたい。

生活バス運行維持費補助金

質問

生活支援バス事業は利用不振の中、町の負担額も増加しているが、今後のあり方に関する道南バス、洞爺湖町との三者協議はどうなっているか。

答弁

生活バス事業は、3路線のうち湖畔線の昼の便でほとんど利用客がない状況で、現在運行している2便を1便に減らせれば130万円位負担額を軽減できるのではないかと考えている。

以前から道南バス、洞爺湖町と協議を行ってきたが、来年4月のダイヤ改正に合わせ減便の方向で進めたい。

ふるさと納税事業

質問

ふるさと納税がサイト数の増等

により順調に伸びているが、好評を得ている返礼品（特産品）については、量、品目において本町では限度があると考えるが、どのように捉えているか。

答弁

ふるさと応援寄附金の決算額は1億2千万円と、昨年度から大幅に伸びており、担当課としても返礼品の確保について懸念していたが、返礼品を取り扱う中間事業者を確認したところ、返礼品の発送対応で特に不足を生じたことはなく、また、新たな生産者等からも返礼品出品の問い合わせもあり、現在のところ特に問題はないものと把握している。



地域公共交通対策事業

質問

コミュニティタクシー運行事業は、運行事業者2社と町が協定を結び実施しているが、その内容について伺いたい。

答弁

コミュニティタクシー運行事業は、事業開始当初から、町内便は毛利ハイヤー、町外便は道南ハイヤーが担っており、受付については、利便性を考慮して毛利ハイヤー1社が行うとする三者協定を結び、運行している。

胆振線代替バス運行維持費補助事業

質問

路線運行維持のための赤字補填で、運行維持費補助金について当初予算760万円に、284万9千円の追加補正があったが、運行の具体状況と今年度の見通しにつ

いて伺いたい。

答弁

コロナ禍によるバスの減便と、乗客数の減で大きな赤字の要因になったと聞いている。今年度の運行についても同様になるものと思われる。

質問

本事業は、倶知安町、京極町、喜茂別町、壮瞥町、伊達市が共同で代替バス運行維持の負担を行っているが、本町においては基金残高も残り少なく、また、すでに基金が枯渇した自治体もある中で、今後のあり方について、1市4町でどのような協議をしているのか。

答弁

本町においても、令和5年度には基金が底をつく見通しで、厳しい状況にある。今後、路線維持のための運行形態や路線のあり方等を1市4町で協議、検討していく。

民生費

障害者自立支援給付等事業

質問

年々増大している障害者自立支援給付事業のうち、介護給付・訓練等給付費の内訳は。

答弁

施設入所支援で約2,200万円、グループホーム支援で約3,300万円、就労継続支援のA型で約2,5000万円、B型で約1,700万円となっている。

保育及び子育て環境整備事業

質問

前年度、保育士不足が言われていたが、現在の状況と子どもたちの人数は。

また、前年度のように希望しても利用できないケースはなかったか。

答弁

保育士は8名、会計年度任用職員が7名、保育補助員が9名、パートタイマー2名となっている。子どもは、受け入れ可能な人数は75名のところ、令和3年度は49名が入所している。また、希望しても利用できないケースはなかった。



そうべつ保育所 運動会

質問

近隣市町の企業で保育の受け入れを行っているのと聞いたが、本町で利用している方はいるのか。

また、保育の内容はどのようなものか。

答弁

ホテル事業者が開設して受け入れており、町内にも3名の利用者がいる。

当該企業の事業所のある洞爺湖と北湯沢でそれぞれ地域枠があり、各6名分について、0才児からの保育を受け入れている。

保育料については、週2〜3回の食事を含め無料となっている。

災害救助事業

質問

予備費から充当した12万7千円の内容は。

答弁

令和2年5月に発生した行方不明者捜索時に出勤いただいた消防団員への朝食代の経費と、捜索の際に熊の巣穴を発見したことから、急遽、猟友会に出動いただいた経費へ充当したものである。

衛生費

乳幼児・母子の保健事業経費

質問

不妊治療費助成事業の状況と実績は。

また、令和3年度事業になるが、乳幼児・母子の福祉、保健事業の関連で、産後ケア事業の内容と実績を含め、「子育て世代地域包括支援センター」の運営状況と、今後の事業の取り組み等について伺いたい。

答弁

不妊治療助成事業の実績は、令和元年度に4名実施し、うち2名が妊娠に至っている。

2点目の令和3年度事業で実施している産後ケア事業は、出産後に育児や体調面に不安を抱える母親の心身のケアや育児のサポートを行うもので、赤ちゃんと一緒に宿泊してサービスを受ける宿泊型



そうべつアウトドア体験会

や、通ってサービスを受ける通所型、助産師の訪問によりサービスを受ける訪問型がある。

宿泊型は伊達赤十字病院に委託しており、通所型や訪問型は伊達市内に個人で相談所を開設している助産師に委託している。

利用状況については宿泊型と訪問型の実績はないが、通所型では1名の利用があり、8月に3回ほど相談を行っており、今後も継続して事業を進める。

子育て世代地域包括支援センター事業の一環として、保健師によ

るセンターでの妊婦相談や出産後の育児相談等を受けており、4月から8月までに80件程度の相談があった。

今後も妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援体制を図っていく。

地熱エネルギー維持 管理経費

質問

源泉掘削補助事業で実施された源泉の状態と、将来、町内進出予定企業への温泉供給に問題はないか。

答弁

壮瞥町温泉利用管理協同組合が昨年4月から実施した源泉掘削事業に対する補助で、事業は完了している。

温泉水は、地面からの水位が124mで毎分250リットルが湧出しており、77℃前後の湯温であった。最終的な保健所からの井戸

の許可湯量は、ポンプを160m以内に設置した状態で毎分200リットル以内となっている。

進出予定企業への温泉供給に関しては、今回の源泉掘削事業が湯量の問題ではなく、温泉の温度低下による掘削であり、比較的温度の高い源泉を得たことで問題ない。

し尿処理管理

質問

し尿処理にかかる衛生組合への委託負担金が、令和元年度に比べ増加傾向にあるが、この要因は。

答弁

し尿処理に関する負担金については、前々年度の実績により、負担金を算定しているが、対象区域の人口は減少傾向にあるが、町内各所において行われる建設関係や道路工事等の影響により、現場用トイレの処理依頼が増加していることも要因となっている。

塵芥処理管理

資源ごみ処理管理

質問

それぞれ回収委託料を計上しており、近年は微増で推移しているが、10年遡って比較した場合は大きく増額している。人件費の増加が要因との説明を受けたが、業務委託の場合、役場が作成した設計書に基づいて入札を行っており、その際の人件費単価の積算に、北海道が示す単価が使用されているが、この道単価使用の必要性和、今後の経費削減についての考え方を伺いたい。

答弁

塵芥処理管理や資源ごみ処理管理にかかる業務委託料の人件費積算にあたっては、北海道が示す単価を使用している。事業費の設計では積算根拠が必要であり、町独自で調査を行い、単価を定めることは難しい。道単価の使用を強制

されている訳ではないが、公表されている道の単価を使用して設計を行っており、今後も公的単価を使用して積算設計していくことになる。

予算執行については、これまでも支出の削減と財源の確保を念頭に行政運営を進めてきており、今後、地域経済と住民生活に支障を来さない範囲で支出削減を行いながら、行政運営を進めていく。

農業費

一般農政事業

質問

国のスマート農業推進事業の10分の10の補助金を活用して、壮瞥町農業ICT活用推進協議会が主催での研修会が行われたが、今後の壮瞥町農業におけるICT化の取り組みは。

答弁

今年度もICT活用推進協議会

は継続中であり、昨年に引き続きハウスのモニタリングシステムの調査研究を行っている。

今後も壮瞥町の身の丈に合った形で国の補助事業を活用しながら導入を進めていければと考えている。

農業研修シェアハウス 運営事業

質問

令和2年度の農業研修シェアハウスの利用実績と、令和3年度の利用実態は。

答弁

令和2年度の4・5月は5部屋中4部屋が利用、6月が3部屋、7月が4部屋、8・9月が3部屋、10月～2月までが2部屋、3月に1部屋という利用状況であった。今年度は、4月・5月に2部屋利用があったが、6月～8月は利用がなかった。9月からは1部屋利用がある状態である。

質問

利用が減っているのは新型コロナウイルス感染症拡大が影響しているのか。

また、今後の利用率向上に向けての対応は。

答弁

コロナ禍による影響はないと考えている。

今後については前年度に引き続き短期の就農研修に来た方にもシェアハウスを使ってもらいながら利用率向上に努めて行きたいと考えている。

産地パワーアップ事業

質問

旧久保内中学校を活用した、玉ねぎの選果、貯蔵、加工施設の整備事業の関連で、生産化に向けて必要な農業機械の導入経費の補助を追加補正したが、現状の玉ネギ加工施設の進捗状況は。

答弁

玉ねぎの収穫が終わり、貯蔵施設が稼働している状況であり、今後は加工施設を国の補助事業の承認を経て今年度中に工事が終わる予定になっている。



壮瞥高校 収穫祭

有害鳥獣関係

質問

当初予算では、林業費の害獣駆除委託料として89万1千円が計上され、害獣駆除業務が執行されていたが、年度途中で、新型コロナウイルス感染症対策費の害獣駆除

委託料として93万円が補正予算化され、同一事業として害獣駆除業務の継続執行がされたが、事務処理上、予算区分の異なる事業として、明確に区分した上で執行すべきものと考えるが、見解は。

答弁

令和2年4月分から6月分までの害獣駆除業務は、当初予算の林業費で執行し、7月分以降については、補正予算化した新型コロナウイルス感染症対策費で事業執行したところであるが、ご指摘のあった予算区分の事務執行のあり方については、わかりにくい部分があったと認識しており、しっかりと整理して対応していきたい。

森林環境譲与税関係

質問

令和2年度で補正があった森林意向調査準備委託料124万3千円は、令和3年度の意向調査の準備段階として森林組合に委託を行

ったものと認識しているが、どのような準備をして意向調査につなげていくものだったのか。

また、森林管理計画策定までの作業スケジュールは。

答弁

昨年行った意向調査準備委託業務は、令和3年度に行っている意向調査の前段階で、対象となる森林の所有者の数が複雑が多いため、意向調査に協力して頂ける方の抽出作業を行ったもの。

今年度は対象者に意向調査を行い、森林管理計画を策定して頂けるかを調査しており、今後はこの計画をもとに民有林の保護や開発を推進していくことになる。

商工費

**新商品開発・販路開拓
支援補助金**

質問

特産品開発は前年度に続き実績

ゼロだったのか。

答弁

令和2年度では1件あったが、コロナ禍で販路開拓のためのPRイベントに参加できなかった。

新商品開発につながるよう制度の見直しを含め、検討したい。

昭和新山国際雪合戦事業

質問

コロナ禍で雪合戦が開催できず、予算が減額補正された中で、スポンサー企業を中心に行われた「誘客多角化事業」の内容は。

答弁

コロナ禍での雪合戦の普及啓発を目的に、観光庁の補助金を活用して、旅行事業者が主体となり、実行委員会、町も構成メンバーとなって行ったもので、雪合戦や壮瞥町の魅力、エキシビジョンマッチ、eスポーツの可能性等をオンラインで発信し、道外からの視聴

回数は136、687回に及んでいる。



ポッカサッポロ社産りんごソーダ発売

洞爺湖園地等管理事業

質問

船揚げ施設管理委託業務の具体内容は。

また、園地及び湖面利用のルールが守られなかった場合の対応はどうしたか。

答弁

利用料の收受、湖面利用等ル

ルの周知、船揚施設利用の監視を行ってもらっている。

無断で湖畔に上陸してキャンプやバーベキューをしていたケースが4件あり、何れも今シーズンの利用停止処分とした。

質問

違法キャンプ防止対策と、実際の状況はどうだったのか。

答弁

船揚げ施設利用者に対し、日中の休憩や着替えのためのテント利用以外、キャンプ禁止を事前に文書で伝えてあり概ね守られていたが、お盆の時期、洞爺湖町と合同で洞爺湖一周巡視を行った際、違法キャンプを数件確認し指導したが従わなかった。

今後、両町で、関係機関も含め防止強化策について検討することとしている。

そうべつ情報館運営事業

質問

サムズのレジの混雑解消を目的に、レジの動線の直線化を図るため、レジ台移設工事を行っているが効果はどうだったのか。

また、2シーズン続くコロナ禍でのサムズの利用状況はどうか。

答弁

レジと包装台を移設し、動線の直線化により混雑の解消を図るためのもので、目的通り混雑解消の効果があつたこと、コロナ禍でのディスプレイ確保にも貢献する結果となった。

利用状況については、好天続きで果物はじめ農産物の出来も良かったことや、プレミアム商品券という副次的効果もあつたと思うが、コロナ禍の往来自粛の中でも売り上げは前年比98%であり、改めて多くの利用者に支えられていると痛感している。

土木費

道路橋梁維持経費

質問

光熱水費で、特に町道の電気料に関わるロードヒーティングと道路照明の現状は。

答弁

道路照明では、現在36基までLED化を進めており、電気料は令和元年度101万3千円から、令和2年度73万1千円と減少し、LED化の効果が表れている。

ロードヒーティング設置箇所は4カ所（高等学校線・公民館線・星野線・火山観測線）あり、特に電気料に大きな変化は見られず、その年の気象条件や、電気料の調整額等による増減があり、従前は年間の電気料が750万円程の支出であったが、改善に取り組み、677万円程に減少している。

教育費

小学校費

質問

小学校費の光熱水費で、電気料が減少しているが、その要因は。

答弁

令和2年度から、町の複数の施設において、電気料の長期継続契約の変更を行ったことにより、電



壮瞥中学校 学校祭

気料減少の効果が表れたものと認識している。

この契約変更によって、町内の施設や街路灯等も含めてであるが、計算上、年間約300万円程度、電気料が減少するものと見込んでいる。

学校給食事業委託料

質問

令和2年度はコロナ禍による休校等により給食回数が少なかったが、学校給食事業委託料は、前年度より400万円程増えているが、その要因は何か。

答弁

学校給食事業委託料は、令和2年度の実績による支出でなく、前年度（令和元年度）の実績額を令和2年度で支出するシステムで支払う取り決めであり、コロナ禍は影響していない。

新型コロナウイルス感染症対策費

質問

国の財源援助によるコロナ感染症に係る各種対策が進められたが、今後の対策の取り組みは。

答弁

町民の皆さんのご協力を頂きながら、更に国、道の財政援助としての臨時交付金の活用を図りながら感染防止対策や事業者支援事業に取り組んできた。

観光業や飲食業の皆さんは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、未だに厳しい状況が続いています。町としては合わせて42の対策事業に取り組んできました。今後も地域経済復興のために、迅速に対応していきたいと考えており、また、この感染症対策は長期的な視野で取り組んでいく必要があると考えている。

歳入歳出決算全般

質問

財政全体の健全化に向けて、支出の適正化・削減化の努力をどのように指示されたのか。

また、経常収支比率について改善されている背景や判断、この先の財政運営についての考え方にについて伺いたい。

答弁

予算の適切な執行管理と財源確保に向けた努力により成果が現れてきている。

更なる改善に努め、まちづくり総合計画に位置付けた事業や社会資本整備を計画的に推進する考えである。



壮瞥中学校3年生
『多文化共生・フィールドワーク体験 道東派遣事業』

壮瞥町議会の本会議を
YouTube(ユーチューブ)でご覧になれます!!



YouTube 壮瞥町議会

検索



薫風

『TOKYO2020オリンピックを応援』

フィンランド競歩チームキャプテン
ヤニ・レフティネンさんインタビューより

訳：地域おこし協力隊 中岡 紗恵子



壮警町の
皆さん、こ
んにちは。
T O K Y O
2 0 2 0 オ
リンピック

・パラリンピック フィンランド
競歩チームのチームキャプテン
ヤニ・レフティネンです。壮警町
では令和3年7月19日〜31日まで
滞在させて頂きました。

コロナウイルス感染拡大に伴い、
壮警町には予定していた事前訪問
ができませんでしたが、訪問前か
ら常に情報や写真や動画などを送
ってもらい、安心することができ
ました。

壮警町では予定していた全ての
練習プログラムを終えることがで
きました。何よりチームがリラッ

クスでき、心身共に本番前に調整
できたことが良かったです。

私達は、大会などで今まで多く
の国の町に事前キャンプで訪れて
きましたが、こんなに温かく迎え
入れられたことは初めてでした。

コロナ禍で否定的な報道が多くあ
った中だったので、驚きが倍だっ
たかもしれません。当たり前な交
流ができないからこそ、人の温か
さを改めて感じることができました。

コロナ禍で特別なことが多い大
会でしたが、厳しい規制があるの
はチーム全員とても理解すること
ができました。

しかし壮警町では、コロナ禍を
感じないほど、リラックスした時
間を過ごすことができました。そ
して、担当者から私達を受け入れ

るにあたって準備したことやホス
トタウン合意締結前からこれまで
の一連の流れ、壮警町とケミヤル
ヴィ市との長年の交流の歴史など
を聴きました。

私達も、その想いを繋げたいと
思い、SNSで情報発信をしたり、
フィンランドの国営テレビのオン
ライン取材を受けました。

更に大統領やフィンランド大使
との会談があった際も、壮警町の
ことを紹介してきました。これか
らも壮警町は本当に良い場所であ
ることを伝えていきたいと思いま
す。

令和3年8月6日に実施された
50km競歩大会では、気温や湿度が
高く、全体的にスローペースでし
たが、10位以内の記録はそこまで
離れていなく、最後まで分からな
いレース展開でした。

私達は、既に来シーズンに向け
て新たなトレーニングを開始しま
した。次の大きな国際大会は来年
3月にオマーンで行われる予定で
す。どんな状況でも全力を尽くし
てできることをやるのみです。

壮警町の皆さん、本当にありが
とうございました。これからもど
うぞよろしくお願ひします。

編集後記

新型コロナウイルスの新規感染者
が目に見えて減少したことにより、
9月末で緊急事態宣言が解除となり
ました。ワクチン接種普及率の上昇
によるものなのか、他にも要因があ
ったのかは未だ確定できないよう
ですが、このまま収まっていくのか、
はたまた第何波かの感染拡大が起
るのか、専門家でも明言できない状
況のようです。

一昨年までは、この時期から冬季
間にかけてインフルエンザ流行への
注意を促す声が聞かれていました。
厚労省では、全国の定点医療機関を
受診した患者数と、過去の発症状況
をもとに注意報や警戒報を発表して
いました。しかし、昨年はインフル
エンザ流行のニュースが耳目を集め
ることはありませんでした。

マスク着用、手洗い、うがい、手
指消毒、不要不急の外出自粛、ソ
シャルディスタンス確保等、コロナ
感染予防対策が社会全般に普及した
ための副次的効果に違いありません
これからも日々の基本的な感染予防
に努めつつ、一日も早いコロナ感染
の終息を願って止みません。

(T.M)